

1 研修・講座名 みんながいきいき！学級づくり講座

2 実施計画

- (1) 目的 学習指導要領の趣旨を実現する土台となる学級経営について、自己の実践を見直し、工夫・改善することをおして学級経営の力量の向上を図る。
- (2) 対象者 教職2年目以降の幼・小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭
- (3) 定員 40人
- (4) 研修属性 希望 ※教職2年次研修（高等学校）と一部合同となる。
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 2日（分割）
令和8年6月1日（月）、10月26日（月）
県立教育センター 情報棟 講堂、研修棟 大研修室

(7) 日程（予定） 集合型

	時間	内容	講師等
6月1日（月）	9:30~10:05	受付	上越教育大学 教授 赤坂 真二 市町村県立学校教諭 （前年度受講者等） 県立教育センター指導主事
	10:10~12:00	講義「明日も行きたい学級づくり」	
	13:00~14:10	実践発表	
	14:20~15:45	グループ協議「自己の学級経営における課題と解決の方策」	
	15:45~15:55 15:55	研修を振り返って 諸連絡	
10月26日（月）	9:30~10:05	受付	一般社団法人 教え方の学校 代表理事 渡辺 道治 県立教育センター指導主事
	10:10~12:00	講義「子どもも大人も明日も行きたい学級づくり」	
	13:00~15:45	報告・協議「自己の学級経営における課題の解決」	
	15:45~15:55 15:55	研修を振り返って 諸連絡	

1 研修・講座名 子どもがワクワクする授業づくり講座

2 実施計画

(1) 目的 学習指導要領の趣旨を踏まえ、ねらいに迫るための指導計画の作成や学習指導の工夫・改善を通して授業力向上を図る。

(2) 対象者 小・中・特別支援学校教職経験4年目または5年目教諭、養護教諭

(3) 定員 84人 (単位：人)

校種 \ 教科	国語	社会	算数・数学	理科	外国語・外国語活動	道徳
小学校	4	4	4	4	4	4
中学校	4	4	4	4	4	4

(単位：人)

校種 \ 教科	音楽	図工・美術	保健体育	家庭科	技術・家庭科 (技術分野)	技術・家庭科 (家庭分野)
小学校	4	4	4	4	—	—
中学校	4	4	4	—	4	4

(4) 研修属性 希望

(5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修

(6) 日数・期日及び会場 4日 (分割)

① 国語、社会、算数・数学、理科、外国語・外国語活動、道徳

地区	会場	1日目	2日目	3日目	4日目
中越Ⅰ・下越	県立教育センター	6月30日(火)	9月1日(火)	10月9日(金)	10月～12月に勤務校で研究授業を実施
上越・中越Ⅱ	刈羽村生涯学習センター「ラピカ」	7月1日(水)	8月31日(月)	10月14日(水)	

※ 中越地区は、加茂市、田上町、見附市、三条市、燕市、弥彦村を中越Ⅰ、長岡市等それ以外の市町村を中越Ⅱとする。

② 音楽、図工・美術、保健体育、技術・家庭科 (技術分野)、技術・家庭科 (家庭分野)

地区	会場	1日目	2日目	3日目	4日目
上越・中越・下越	県立教育センター	6月30日(火)	9月1日(火)	10月9日(金)	10月～12月に勤務校で研究授業を実施

(7) 日程 (予定)

時 間		内 容	講 師 等
1 日 目	13:00～13:15	受付	教育事務所学校支援第2課長 県立教育センター指導主事等 県立教育センター指導主事等
	13:15～13:30	開講、オリエンテーション	
	13:30～14:15	共通講義「授業改善における現状と課題」	
	14:25～14:35	テーマ設定における留意点	
	14:35～15:45	発表・協議「教科指導の課題」	
	15:45～15:55	研修を振り返って	
	15:55	諸連絡	
2 日 目	13:00～13:15	受付	県立教育センター指導主事等 県立教育センター指導主事等
	13:15～13:20	諸連絡	
	13:20～14:10	講義「学習指導要領の趣旨を実現する教科指導の具体」	
	14:20～15:45	発表・協議「学習指導案の検討（単元指導の構想まで）」	
	15:45～15:55	研修を振り返って	
	15:55	諸連絡	
3 日 目	13:00～13:15	受付	教育センター指導主事等 教育センター指導主事
	13:15～13:20	諸連絡	
	13:20～15:35	発表・協議「学習指導案の検討」	
	15:35～15:45	今後の研修と課題の説明	
	15:45～15:55	研修を振り返って	
	15:55	諸連絡	
4 日 目	10月～12月に 勤務校で実施	研究授業と研究協議を校内で行う。	勤務校管理職、研究主任等 勤務校管理職、研究主任等

1 研修・講座名 教科リーダー育成講座（小・中・特）

2 実施計画

- (1) 目的 学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりについての講義や校種・教科別グループ協議、勤務校での研究を通して、教科の目標を具現化する授業研究に取り組んで教科指導力の向上を図り、地域・校種での教科指導のリーダーを育成する。
- (2) 対象者 小・中・特別支援学校の教職経験7年目以降の教諭
- (3) 定員 48人（小・中学校別 国語、社会、算数・数学、理科、外国語・外国語活動、道徳 各4人）
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
オンライン型（ライブ）…勤務校等で、オンライン会議システムを利用して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 6日（分割）
- | | | |
|---------|--------------|---------------------|
| 1日目 | 令和8年5月27日（水） | 県立教育センター |
| 2日目 | 令和8年7月10日（金） | 県立教育センター |
| 3・4・5日目 | 令和8年9月～11月上旬 | 研究授業実施校 |
| 6日目 | 令和8年12月8日（火） | 受講者勤務校【オンライン型（ライブ）】 |

(7) 日程（予定）

時 間	内 容	講 師 等
5 月 27 日 (水)	9:35～10:05 10:10～12:00	受付 講義「学習指導要領の趣旨を実現する教科指導」
	13:00～13:30 13:40～15:45	オリエンテーション 発表・協議「研究テーマの構想」 ※レポートを事前に作成
		【国語】 上越教育大学 教授 佐藤多佳子 【社会】 信州大学 准教授 田村 徳至 【算数・数学】 上越教育大学 教授 岩崎 浩 【理科】 上越教育大学 教授 山田 貴之 【外国語】 宇都宮大学教職大学院 助教 田村 岳充 【道徳】 上廣道徳教育アカデミー 未 定
		県立教育センター指導主事

	15:45～15:55 15:55	研修を振り返って 諸連絡	
7 月 10 日 (金)	9:35～10:05 10:10～10:50 11:00～12:00 13:00～15:10 15:10～15:45 15:45～15:55 15:55	受付 講義「学習指導要領の趣旨を実現する教科指導の 具体」 発表・協議「研究授業の学習指導案について」 (校種・教科別で実施) 午前の続き 研究授業日の調整 研修を振り返って 諸連絡	県立教育センター指導主事 県立教育センター指導主事 県立教育センター指導主事
3 ・ 4 ・ 5 日 目	9月～11月上 旬の間で日程 調整をし、時 間は午後を基 本とする	受付、研究授業、協議、指導、諸連絡 (原則、同校種・同教科の研究授業に参加) 研究授業1回、授業参観2回	県立教育センター指導主事
12 月 8 日 (火)	13:00～13:30 13:30～13:35 13:35～15:35 15:40～15:50 15:50～16:00 16:00	受付【Zoom】 諸連絡(全体で実施) 発表・協議「実践の成果」 閉講、次長挨拶 研修を振り返って 諸連絡	県立教育センター指導主事 県立教育センター次長

1 研修・講座名 技術分野パワーアップ講座

2 実施計画

- (1) 目的 学習指導要領の趣旨を踏まえた、中学校3年間を見通した指導計画を作成するとともに、実践発表及び演習を通して、技術分野の指導力向上を図る。
- (2) 対象者 中学校技術・家庭科（技術分野）担当教諭または、教頭
※臨時免許及び、免許外で指導している教諭、教頭を含む
- (3) 定員 30人
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 1日
令和8年6月25日（木）
県立教育センター情報棟 101～104 多目的室

(7) 日程（予定）

時 間	内 容	講 師 等
9:40～10:05	受付	
10:10～10:30	講義「学習指導要領の趣旨を実現するための技術・家庭科（技術分野）の指導」	県立教育センター指導主事
10:30～11:00	実践発表「3年間を見通した年間指導計画の立案について」	柏崎市立鏡が沖中学校 教諭 阿部 暢史
11:10～12:00	演習「『プログル技術』演習（ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツに関するプログラミング）」	NPO法人みんなのコード 講師 千石 一朗
13:00～15:45	演習「『Micro:bit』を使用した計測・制御におけるプログラミング演習」	NPO法人みんなのコード 講師 千石 一朗
15:45～15:55	研修を振り返って	
15:55	諸連絡	

1 研修・講座名 単元デザイン講座（理論編）

2 実施計画

- (1) 目的 ICTを含め多様な学習活動を取り入れて「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた単元構成をつくり、実践することをおして、全校的な授業改善の推進体制をつくることのできる中核的教員を育成する。
- (2) 対象者 小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日 1日
受講期間：令和8年6月1日（月）～令和9年2月26日（金）

(7) 実施例

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:40	講義「『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けて」【NITS動画】	國學院大學 教授 田村 学
13:50～15:20	演習「主体的・対話的で深い学びの実現を図る単元デザイン構想」【動画】	※講師の所属・職名は撮影当時のものです。 県立教育センター指導主事
15:20～15:30	研修を振り返って	

1 研修・講座名 個別最適・協働的な学びに向けた授業づくり講座

2 実施計画

- (1) 目的 ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びを実現する授業づくりに向けた具体的構想を立てるとともに、一人一台端末を用いたICT機器の効果的な活用方法について理解を深める。
- (2) 対象者 小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日 1日
受講期間：令和8年6月1日（月）～令和9年2月26日（金）

- (7) 実施例 ※ 講義①～③の【動画】は全て令和7年度の「個別最適・協働的な学びに向けた授業づくり講座Ⅰ（理論編）」と同じ内容です。

時 間	内 容	講 師 等
13:00～14:00	講義①「個別最適な学びと協働的な学びを実現するICTを活用した授業づくり 理論編」【動画】	山梨大学教授等
14:10～14:30	講義②「個別最適な学びと協働的な学びを実現するICTを活用した授業づくり 理論編」【動画】	山梨大学准教授
14:30～15:10	講義③「個別最適な学びと協働的な学びを実現するICTを活用した授業づくり 実践編」【動画】	小・中・特別支援学校教諭
15:10～15:20	研修を振り返って	

1 研修・講座名 あしたの授業をデザインする個別最適・協働的な学びの実践講座

2 実施計画

(1) 目的 ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びを実現する授業づくりへの具体的構想を立てるとともに、一人一台端末を用いた効果的なICT機器の活用力の向上を図る。

(2) 対象者 小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭

(3) 定員 40人

(4) 研修属性 希望

(5) 研修形態 オンライン型（ライブ）…勤務校等で、オンライン会議システムを利用して受講する研修

(6) 日数・期日及び会場 1日
令和8年10月20日（火）
受講者勤務校

(7) 日程（予定）

時間	内容	講師等	
10 月 20 日 (火)	12:40～13:00	受付【Zoom】	放送大学 客員教授 佐藤 幸江 県立教育センター指導主事
	13:00～13:10	諸連絡	
	13:10～14:40	講義「個別最適な学びと協働的な学びを実現するICTを活用した授業づくり」	
	14:50～15:50	協議「個別最適な学びと協働的な学びを実現するICTを活用した授業づくりに向けて」	
	15:50～16:00	研修を振り返って	
	16:00	諸連絡	

1 研修・講座名 教育活動に活用するファシリテーション講座【会議・話し合い編】

2 実施計画

- (1) 目的 ファシリテーションの基礎から、会議・話し合いについて学び、管理職及び教諭の資質・能力の向上を図る。
- (2) 対象者 小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日 1日
受講期間：令和8年5月1日（金）～令和9年2月26日（金）

(7) 実施例

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:10	ワークシート：現状分析	
13:10～13:40	講義「ファシリテーション総論」 【NITS動画】 講義「ファシリテーション各論Ⅰ（会議・話し合いに活用するファシリテーション）」 【NITS動画】	教育ファシリテーション研究所/星槎大学大学院 教育学博士/言語聴覚士 三田地真実
13:40～13:50	研修を振り返って	

1 研修・講座名 教育活動に活用するファシリテーション講座【授業編】

2 実施計画

- (1) 目的 ファシリテーションの基礎から、授業における具体的な活用方法について学び、教諭の資質・能力の向上を図る。
- (2) 対象者 小・中・高・特別支援学校主幹教諭、教諭
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日 1日
受講期間：令和8年5月1日（金）～令和9年2月26日（金）

(7) 実施例

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:10	ワークシート：現状分析	教育ファシリテーション 研究所/星槎大学大学院 教育学博士/言語聴覚士 三田地真実
13:10～13:40	講義「ファシリテーション総論」 【NITS動画】 講義「ファシリテーション各論Ⅱ（授業に活用するファシリテーション）」 【NITS動画】	
13:40～13:50	研修を振り返って	

1 研修・講座名 教育活動に活用するファシリテーション講座【学校経営編】

2 実施計画

- (1) 目的 ファシリテーションの基礎から、学校経営における具体的な活用方法について学び、管理職の資質・能力の向上を図る。
- (2) 対象者 小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日 1日
受講期間：令和8年5月1日（金）～令和9年2月26日（金）

(7) 実施例

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:10	ワークシート：現状分析	
13:10～13:35	講義「ファシリテーション総論」 【NITS動画】 講義「ファシリテーション各論Ⅲ（学校経営に活用するファシリテーション）」 【NITS動画】	教育ファシリテーション 研究所/星槎大学大学院 教育学博士/言語聴覚士 三田地真実
13:35～13:45	研修を振り返って	

- 1 研修・講座名 探究的な学びに向かう！授業アイデア講座（高等学校）
- 2 実施計画
- (1) 目的 学習指導要領の趣旨と、本県高等学校における各教科教育の実態を踏まえ、各教科の指導上の課題を明確化し、教科の見方・考え方を働かせて探究する教科指導力の向上を図る。
- (2) 対象者 高等学校教諭
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日 1日
受講期間：令和8年6月1日（月）～令和9年2月26日（金）とする。
「授業について語ろう！授業づくりカフェ（高等学校）」の受講者は、本講座または「自ら学びに向かう！単元デザイン講座（高等学校）」を11月25日（水）までに受講修了すること。
- (7) 実施例 ※講義②は、昨年度のものと同じです。

【国語】

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:45 または 13:00～13:45	講義①「探究的な学びー言語教材について考えるー」 【動画】 講義②「漢文教材を探究化する」【動画】	國學院大學 教授 高山 実佐 國學院大學 准教授 青木 洋司
13:45～13:55	研修を振り返って	

【地理歴史・公民】

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:45 または 13:00～13:45	講義①「対立を乗り越える紛争解決の公民授業」【動画】 講義②「歴史資料を用いた探究的な学びの授業デザイン」【動画】	埼玉大学 准教授 小貫 篤 広島大学 准教授 池尻 良平
13:45～13:55	研修を振り返って	

【理科】

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:45 または 13:00～13:45	講義①「探究的な学びに向かう！授業アイデア講座（化学編）」【動画】 講義②「探究的な学びに変える！教科横断・アイデア講座（高等学校）」【動画】	東洋大学 教授 後藤 顕一 東京理科大学 教授 興治 文子

13:45～13:55	研修を振り返って	
-------------	----------	--

【外国語】

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:45	講義①「探究する英語授業のつくり方」【動画】	大阪総合保育大学 短期大学部 教 授 菅 正隆
または 13:00～13:45	講義②「外国語科授業における探究的な学びー生徒が主体的に取り組む授業を目指してー」【動画】	文教大学 教 授 阿野 幸一
13:45～13:55	研修を振り返って	

- 1 研修・講座名 自ら学びに向かう！単元デザイン講座（高等学校）
- 2 実施計画
- (1) 目的 学習指導要領の趣旨と、本県高等学校における各教科教育の実態を踏まえ、各教科の指導上の課題を明確化し、指導と評価の計画に基づく単元構想力の向上を図る。
- (2) 対象者 高等学校教諭
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日 1日
受講期間：令和8年6月1日（月）～令和9年2月26日（金）とする。
「授業について語ろう！授業づくりカフェ（高等学校）」の受講者は、本講座または「探究的な学びに向かう！授業アイデア講座（高等学校）」を11月25日（水）までに受講修了すること。
- (7) 実施例 ※講義②は、昨年度のものと同じです。

【国語】

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:45 または 13:00～13:45	講義①「指導と評価の一体化ー『短歌を読む・詠む』単元ー」【動画】	國學院大學 教授 高山 実佐
13:00～13:45	講義②「漢文教材の単元デザインに向けて」【動画】	國學院大學 准教授 青木 洋司
13:45～13:55	研修を振り返って	

【地理歴史・公民】

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:45 または 13:00～13:45	講義①「公民授業の単元デザイン」【動画】	埼玉大学 准教授 小貫 篤
13:00～13:45	講義②「問いや評価から考える歴史授業の単元デザイン」【動画】	広島大学 准教授 池尻 良平
13:45～13:55	研修を振り返って	

【数学】

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:45 または 13:00～13:45	講義①「単元を通じた数学的活動のデザインー数学教育学の視点からー」【動画】	広島大学 教授 真野 祐輔
13:00～13:45	講義②「探究的な学びを促すための単元計画ー指導と評価の一体化ー」【動画】	東京学芸大学 准教授 成田慎之介

13:45～13:55	研修を振り返って	
-------------	----------	--

【理科】

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:45 または 13:00～13:45	講義①「自ら学びに向かう！単元デザイン講座（化学編）」【動画】	東洋大学 教 授 後藤 顕一
13:00～13:45	講義②「自ら学びに向かう！単元デザイン講座」【動画】	東京理科大学 教 授 興治 文子
13:45～13:55	研修を振り返って	

【外国語】

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:45 または 13:00～13:45	講義①「効果的な英語単元デザイン」【動画】	大阪総合保育大学 短期大学部 教 授 菅 正隆
13:00～13:45	講義②「外国語における単元デザインについて－単元ゴールとしての言語活動へ向かう授業づくり－」【動画】	文教大学 教 授 阿野 幸一
13:45～13:55	研修を振り返って	

- 1 研修・講座名 授業について語ろう！授業づくりカフェ（高等学校）
- 2 実施計画
- (1) 目的 受講者の持つ課題を共有して授業づくりについて語り合うことで、教科の見方・考え方を働かせて探究する授業への改善につなげるとともに、教諭の資質・能力の向上を図る。
- (2) 対象者 高等学校教諭
ただし、本講座の受講者は、以下の2つの講座のうち、いずれかの講座を、11月25日（水）までに受講修了した者に限る。
- ・ 国語、地理歴史・公民、理科、外国語
「探究的な学びに向かう！授業アイデア講座（高等学校）」または「自ら学びに向かう！単元デザイン講座（高等学校）」
 - ・ 数学
「自ら学びに向かう！単元デザイン講座（高等学校）」または「[新潟大学理学部連携] 探究的な学びに向けた授業づくり講座（高等学校）数学」
- (3) 定員 25人(国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語 各5人)
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
オンライン型（ライブ）…勤務校等で、オンライン会議システムを利用して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 1日
令和8年11月27日（金）
県立教育センター研修棟 101～104 研修室、203 研修室

(7) 日程（予定）

時 間		内 容	講 師 等
11 月 27 日 (金)	13:00～13:30	受付	教育センター指導主事
	13:30～13:40	諸連絡	
	13:40～15:40	発表・協議	
	15:40～15:50	研修を振り返って	
	15:50	諸連絡	

1 研修・講座名 授業で活用するICT研修（高等学校）

2 実施計画

- (1) 目的 生徒1人につき1台の端末が整備された環境における学習指導の一層の充実に向け、必要な技能の向上を図る。
- (2) 対象者 高等学校教諭
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴し、自校で授業実践を行う研修
- (6) 日数・期日 2日（分割）
 受講期間：令和8年6月19日（金）～令和8年12月11日（金）
 第1回：6月19日（金）～8月7日（金）に動画を視聴し、アイデアについてのレポートを作成して提出
 第2回：7月～11月に実践した授業についてまとめたファイルを12月11日（金）までに提出

(7) 実施例

時 間		内 容	講 師 等
第1回	13:00～13:20	講義「教科におけるICT活用」【動画】	高等学校教育課指導主事 教育センター指導主事
	13:20～13:50	説明「学習指導事例の紹介」【動画】	
	14:00～14:50	第1回提出課題の作成	
	14:50～15:00	研修を振り返って	
第2回	13:00～13:10	授業実践の準備	
	13:10～14:00	授業実践	
	14:10～15:20	第2回提出課題の作成	
	15:20～15:30	研修を振り返って	

1 研修・講座名 小学校理科基礎講座

2 実施計画

- (1) 目的 基礎的・基本的な観察・実験の実習を行い、観察・実験の技能及び理科指導力の向上を図る。
- (2) 対象者 小学校教諭
- (3) 定員 8人
- (4) 研修属性 指名
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 2日（分割）
令和8年6月5日（金）、11月13日（金）
県立教育センター

(7) 日程（予定）

時 間		内 容	講 師 等
6 月 5 日 (金)	9:55~10:10	受付	上越教育大学 教授 山田 貴之 三条市立一ノ木戸小学校 教諭 河本 康介
	10:10~12:00	講義「理科授業の在り方」	
	13:00~15:50	実習①「基礎的・基本的な観察・実験～生物・地学分野～」	
	15:50~16:00	研修を振り返って	
	16:00	諸連絡	
11 月 13 日 (金)	9:55~10:10	受付	県立教育センター指導主事 三条市立一ノ木戸小学校 教諭 河本 康介
	10:10~12:00	講義「教員も児童も楽しめる、観察や実験を生かした理科授業」	
	13:00~15:50	実習②「基礎的・基本的な観察・実験～物理・化学分野～」	
	15:50~16:00	研修を振り返って	
	16:00	諸連絡	

1 研修・講座名 理科授業力向上講座

2 実施計画

- (1) 目的 小・中学校教員の理科授業力の向上を図り、各学校の研修及び地域での理科教育に中核的な役割を果たす教員を育成する。
- (2) 対象者 小・中学校教諭
- (3) 定員 48人（各ブロック16人程度）
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 県内3ブロック 各ブロック1日、計3日実施
 Aブロック：令和8年〇月〇日(〇)
 □□□学校（糸魚川・上越・妙高）
 Cブロック：令和8年〇月〇日(〇)
 □□□学校（長岡・柏崎・見附）
 Eブロック：令和8年〇月〇日(〇)
 □□□学校（三北・村上・五泉）

(7) 日程（予定）

時間	内容	講師等	
○ 月 ○ 日 (〇)	13:20～13:30	受付	公開授業者 県立教育センター指導主事 上越教育大学 教授 五百川 裕 教授 山田 貴之 講師 木原 義季
	13:30～13:45	開講、オリエンテーション	
	13:50～14:40	授業参観「小・中合同授業研修」	
	14:50～15:40	協議「指導方法改善に関わる協議」	
	15:50～16:30	指導・助言「主体的・対話的で深い学びを図る指導」	
16:30	諸連絡		

（授業参観の時間は、開催校の時刻に合わせてます。）

1 研修・講座名 先端科学技術活用講座 1～5

2 実施計画

(1) 目的 科学技術系の上級学校に進学する生徒を増加させ次代を担う人材を育成するため、高等学校教員に対して、先端的な科学技術に関する観察・実験の実習、授業等での活用方法についての協議を大学等と連携して実施し、指導力の向上を図る。

(2) 対象者 高等学校教諭

(3) 定員 25人

(4) 研修属性 希望

(5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修

(6) 日数・期日及び会場 各コース1日、計5日実施

1コース 令和8年6月10日(水) 新潟大学医学部

2コース 令和8年7月24日(金) 新潟大学理学部

3コース 令和8年8月28日(金) 新潟薬科大学

4コース 令和8年10月23日(金) 長岡技術科学大学

5コース 令和8年11月20日(金) 長岡技術科学大学

(7) 日程(予定)

時 間		内 容	講 師 等
1 日 目	9:30～10:00	受付	外部講師 外部講師 教育センター指導主事
	10:00～10:10	オリエンテーション	
	10:10～12:00	講義「先端科学技術に関する講義」	
	13:00～15:00	実習「先端科学技術に関する実習」	
	15:10～15:45	協議・演習「教材化と学習指導への活用」	
	15:45～15:55	研修を振り返って	
	15:55	諸連絡	

【研修講座内容】

1	<p>【テ ー マ】細菌の形や染色性と増殖を見る、また抗菌薬探索を観る</p> <p>【会 場】新潟大学医学部 【期 日】令和8年6月10日（水）</p> <p>【研修内容】真正細菌は、単細胞で存在し、二分裂で増える生物で、地球上で最も多い生き物であり、生息域も広い。現在、3万に近い細菌種が登録されており、その中の300種程が、バイオセーフティーレベル2以上の疾患原性のある病原体として登録されています。肉眼で単孤菌を観察するのは不可能で、顕微鏡を使用することで、個々の菌種に付随する特徴的な形態や染色性を観察できます。本実習では、生物の原型ともいえる細菌の特性と病気との関連を紹介し、実際に、細菌の形や増殖を観察、また抗菌化合物の探索課程の見学を実施します。</p>
2	<p>【テ ー マ】身近な生物間相互作用を観る</p> <p>【会 場】新潟大学理学部 【期 日】令和8年7月24日（金）</p> <p>【研修内容】自然界では、さまざまな生物が互いに相互作用を持ちながら共存しています。生物間相互作用には、競争、捕食・寄生、相利共生等、多様な関係が存在します。本講座では、多様な生物間相互作用や、その進化過程について解説し、生態系における生物間相互作用の重要性を学びます。また、実際に身近な生物を対象として、生物どうしの関りの様子を観察します。</p>
3	<p>【テ ー マ】デジタル生命科学の最前線 ～次世代シーケンサーとAIが解き明かす生命の設計図～</p> <p>【会 場】新潟薬科大学 【期 日】令和8年8月28日（金）</p> <p>【研修内容】本講座では、現代の生命科学を牽引する次世代シーケンサーの実機見学と、得られたデータの解析・可視化を体験します。最新のゲノムDNA解析の現状を解説するとともに、ゲノムブラウザを用いたDNA配列データの可視化や、身近なタンパク質を例としたAIによる立体構造予測（AlphaFold）を実践します。データサイエンスとAIが生命科学にもたらした変化を体感し、現代の研究の進め方を理解する機会とします。</p>
4	<p>【テ ー マ】生徒の「なぜ？」をAIが代弁する：対話型シミュレーションによる授業動画の自動生成</p> <p>【会 場】長岡技術科学大学 【期 日】令和8年10月23日（金）</p> <p>【研修内容】本講座では、生成AIを活用して「教員と生徒の掛け合い」を軸とした新しい授業動画作成手法を学びます。教科書の内容をAIで解析し、生徒が躓きやすいポイントを抽出。それらを「生徒役の質問」として台本化し、TTS（音声合成）でキャラ付けされた音声へと変換します。単なる知識伝達に留まらない、視聴する生徒を飽きさせない「思考を促す動画教材」を、短時間で効率的に量産するプロセスを体験します。</p>
5	<p>【テ ー マ】学校で安心して使える生成AI入門 ～インターネットに接続しないAIの使い方～</p> <p>【会 場】長岡技術科学大学 【期 日】令和8年11月20日（金）</p> <p>【研修内容】本講座ではイン、ターネットに接続せず、ご自身のPCの中だけで動く生成AIの使い方を紹介します。外部に情報が送られないため、クラウド型AIで心配されがちな情報漏洩や利用料金の不安がなく、学校現場でも安心して使うことができます。</p> <p>材料科学の分野を例に、教材づくりや資料の整理にどのように役立てられるかを、実際に操作しながらわかりやすく解説します。</p>

1 研修・講座名 保健教育実践講座

2 実施計画

(1) 目的 保健の授業実践における自己の課題を明確にし、学習指導要領の趣旨を踏まえて単元構成や学習指導の工夫・改善に取り組むことにより授業力の向上を図る。

(2) 対象者 小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭

(3) 定員 20人

(4) 研修属性 指名、希望

(5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修

(6) 日数・期日及び会場 3日（分割）

令和8年6月19日（金）、9月11日（金）、11月12日（木）

1日目 県立教育センター情報棟 101～104多目的室

2日目 県立教育センター情報棟 101～104多目的室

3日目 五泉市立五泉東小学校

(7) 日程（予定）

時 間		内 容	講 師 等
6 月 19 日 (金)	9:30～10:05	受付	保健体育課副参事 阿賀野市立水原中学校 養護教諭 山形 麻美 県立佐渡総合高等学校 養護教諭 笹川 芽依 新潟医療福祉大学 教授 杉崎 弘周
	10:10～10:15	諸連絡	
	10:15～11:10	講義「新潟県保健教育の現状と課題」	
	11:20～12:00	実践発表「保健教育を効果的に進める授業実践」	
	13:00～15:50	講義・演習「学習指導要領を踏まえた保健の授業づくり」	
	15:50	諸連絡	
9 月 11 日 (金)	9:30～10:05	受付	新潟医療福祉大学 教授 杉崎 弘周 新潟医療福祉大学 教授 杉崎 弘周 保健体育課副参事 県立教育センター指導主事
	10:10～10:15	諸連絡	
	10:15～12:00	講義・演習「保健教育における主体的・対話的で深い学び」	
	13:00～15:50	協議「保健教育指導案検討」	
	15:50	諸連絡	
11 月 12 日 (木)	13:00～13:20	受付	五泉市立五泉東小学校 養護教諭 吉田祐莉奈 新潟医療福祉大学 教授 杉崎 弘周 県立教育センター指導主事 新潟医療福祉大学 教授 杉崎 弘周
	13:30～14:15	授業公開	
	14:30～15:20	協議会	
	15:20～15:50	指導講評	
	15:50	諸連絡	

1 研修・講座名 小学校外国語実践講座

2 実施計画

- (1) 目的 小学校における外国語指導の課題を踏まえ、講義、グループ協議、研究授業等とおして外国語教育の一層の推進と指導者の育成を図る。
- (2) 対象者 小学校の外国語又は外国語活動担当教諭
- (3) 定員 70人
- (4) 研修属性 割当
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 2日（分割）
 1日目 令和8年6月5日（金） 県立教育センター 大研修室
 2日目 令和8年9月から11月までのうち1日 各地区研究授業実施校
 上越、中越①、中越②、下越の4地区に分かれて開催

(7) 日程（予定）

時 間		内 容	講 師 等
6 月 5 日 (金)	9:40~10:05	受付	関西外国語大学 教授 直山 木綿子 市町村立小学校 外国語専科教諭 義務教育課指導主事 教育事務所指導主事 県立教育センター指導主事 県立教育センター指導主事 義務教育課指導主事
	10:10~10:20	オリエンテーション	
	10:20~12:00	講義「学習指導要領の趣旨を実現する教科指導」	
	13:00~13:50	実践発表	
	14:00~15:00	協議「各校の実践と課題」	
	15:10~15:40	演習「単元の指導計画作成」	
	15:40~15:50	まとめ	
	15:50~16:00	研修を振り返って	
	16:00	諸連絡	
※日程は、会場校による。以下は例示。			市町村立小学校教諭 義務教育課指導主事 教育事務所指導主事 県立教育センター指導主事
2 日 目	13:20~13:40	受付	
	13:40~13:45	諸連絡	
	13:50~14:35	研究授業	
	14:50~15:55	研究協議	
	15:55~16:05	研修を振り返って	
16:05	諸連絡		

1 研修・講座名 豊かな心をはぐくむ道德教育講座

2 実施計画

(1) 目的 講義及び演習をとおして、他人を思いやる心などの豊かな人間性の育成を目指し、道德科の指導や評価の在り方について改善を図る。

(2) 対象者 小・中・特別支援学校教諭

(3) 定員 40人

(4) 研修属性 希望

(5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修

(6) 日数・期日及び会場 1日

令和8年9月9日(水)

県立教育センター研修棟 大研修室

(7) 日程(予定)

時 間		内 容	講 師 等
9	13:00～13:10	受付	畿央大学 教授 島 恒生
月	13:10～13:15	諸連絡	
9	13:15～16:15	講義・演習「道德教育の更なる充実を目指して～道德科の授業づくりと評価～」	
日			
(水)	16:15	諸連絡	

1 研修・講座名 感情の理解と社会性を育む生徒指導講座

2 実施計画

- (1) 目的 幼児児童生徒が自分の感情を理解し適切に表現する力を育てるとともに、人間関係の基礎をなす社会的能力を育成するために、実践的指導力の向上を図る。
- (2) 対象者 教諭、養護教諭
- (3) 定員 24人
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
オンライン型（ライブ）…勤務校等で、オンライン会議システムを利用して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 2日（分割）
令和8年6月5日（金）、10月30日（金）
1日目 受講者勤務校【オンライン型（ライブ）】
2日目 県立教育センター研修棟 大研修室

(7) 日程（予定）

時 間	内 容	講 師 等	
6 月 5 日 (金)	9:30～9:45	【オンライン型（ライブ）】 受付【Zoom】	静岡大学 教授 小林 朋子 静岡大学 教授 小林 朋子 静岡大学 教授 小林 朋子 県立教育センター指導主事
	9:55～10:00	オリエンテーション	
	10:00～12:00	講義・演習「VUCA時代における発達支持的・課題予防的生徒指導とは」	
	13:00～15:00	講義・演習「SELの理論と実際」	
	15:10～16:10	演習・協議「SELプログラムの指導案づくり」	
	16:10～16:20 16:20	研修を振り返って 諸連絡	
10 月 30 日 (金)	9:35～10:05	受付	小千谷市立和泉小学校 養護教諭 上村 弘美 県立駒林特別支援学校 教諭 玉木 泰子 静岡大学 教授 小林 朋子 県立教育センター指導主事 静岡大学 教授 小林 朋子 県立教育センター指導主事 静岡大学 教授 小林 朋子 静岡大学 教授 小林 朋子
	10:10～10:50	実践発表「感情力を育てる指導」	
	11:00～12:00	発表・協議「学校におけるSEL実践の共有」	
	13:00～14:00	発表・協議「学校におけるSEL実践の共有」	
	14:10～15:00	講義・演習「SELの学校実装に向けた検討」	
	15:10～15:45	講義「SELの効果的な実践に向けて」	
15:45～15:55 15:55	研修を振り返って 諸連絡		

1 研修・講座名 チーム学校で進める協働的な教育相談講座

2 実施計画

- (1) 目的 生徒指導上の諸課題に対して、組織的な対応を充実させるため、初動段階でのアセスメント、各専門家・校外機関との連携、ケース会議等の運営等に関する専門的な知識・技術の習得と実践力の向上を図る。
- (2) 対象者 小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭
- (3) 定員 24人
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 4日（分割）
 令和8年6月4日（木）、6月30日（火）
 9月30日（水）、11月25日（水）
 県立教育センター研修棟 102研修室等

(7) 日程（予定）

時 間	内 容	講 師 等
6 月 4 日 (木)	9:30~10:05 受付 10:10~10:15 オリエンテーション 10:15~12:00 講義「チーム学校で進める教育相談」 13:00~14:30 講義「児童生徒と共にある面接相談」 14:40~15:45 演習「面接相談Ⅰ」 15:45~15:55 研修を振り返って 15:55 諸連絡	県立教育センター指導主事 新潟大学 助教 横山 仁史 県立教育センター指導主事
6 月 30 日 (火)	9:30~10:05 受付 10:10~12:00 講義「データに学びはじめの背景とチーム学校の対応」 13:00~14:00 講義「SSWとの連携」 14:10~15:45 演習「面接相談Ⅱ」 15:45~15:55 研修を振り返って 15:55 諸連絡	上越教育大学いじめ・生徒指導研究研修センター センター長 高橋 知己 生徒指導課スクールソーシャルワーカー 県立教育センター指導主事
9 月 30 日 (水)	9:30~10:05 受付 10:10~12:00 講義「教師のための保護者と創る学校『交渉術』」 13:00~14:00 協議「各学校の現状と課題」 14:10~15:45 演習「面接相談Ⅲ」 15:45~15:55 研修を振り返って 15:55 諸連絡	新潟大学 教授 有川 宏幸 県立教育センター指導主事 県立教育センター指導主事

11 月 25 日 (水)	9:30~10:05	受付	長岡赤十字病院 小児科医 田中 篤 県立教育センター指導主事 県立教育センター指導主事
	10:10~12:00	講義「問題を抱えた子どもと向き合うとき～理解と対応～」	
	13:00~13:50	講義・演習「解決志向アプローチで進める教育相談」	
	14:00~15:45	協議・演習「解決志向アプローチで進めるケース会議の運営」	
	15:45~15:55 15:55	研修を振り返って 諸連絡	

1 研修・講座名 生徒指導上の諸課題に関する副校長・教頭研修

2 実施計画

- (1) 目的 いじめ、不登校、情報モラル、ヤングケアラー等の現状と課題について理解を深め、校種を超えてその対応策について話し合うことをとおして、問題解決に向けた組織的対応力の向上を図る。
- (2) 対象者 小・中・高・特別支援学校副校長、教頭
- (3) 定員 200人
- (4) 研修属性 割当
- (5) 研修形態
 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
 オンライン型（ライブ）…勤務校等で、オンライン会議システムを利用して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 2日（分割）
 1日目 令和8年7月22日（水）～8月20日（木）
 受講者勤務校【オンライン型（オンデマンド）】
 2日目 令和8年8月21日（金）
 受講者勤務校【オンライン型（ライブ）】

(7) 日程（予定）

1日目（実施例）

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:04	【オンライン型（オンデマンド）】 オリエンテーション【動画】	生徒指導課長 生徒指導課指導主事 生徒指導課指導主事 生徒指導課指導主事 生徒指導課指導主事
13:04～13:10	開講、生徒指導課長挨拶【動画】	
13:10～13:50	講義「いじめの現状と課題」【動画】	
13:50～14:30	講義「不登校の現状と課題」【動画】	
14:40～15:20	講義「情報モラルの現状と課題」【動画】	
15:20～15:50	講義「ヤングケアラーの現状と課題」【動画】	
15:50～16:10	研修を振り返って	

2日目

時 間	内 容	講 師 等	
8 月 21 日 (金)	【オンライン型（ライブ）】 受付【Zoom】	生徒指導課指導主事 生徒指導課指導主事 生徒指導課指導主事	
	13:00～13:20		
	13:40～13:45		諸連絡
	13:45～14:30		協議「各校の課題予防的生徒指導の取組」①
	14:40～15:35		協議「各校の課題予防的生徒指導の取組」②
	15:35～15:55		指導・講評
	15:55～16:05		研修を振り返って
16:05	諸連絡		

1 研修・講座名 いじめ対応講座 1（早期発見編）

2 実施計画

- (1) 目的 いじめを早期発見しにくい要因についての分析を学び、いじめを早期発見し、予防するための具体的な提案や実践を学ぶことで、対応力の向上を図る。
- (2) 対象者 小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日 1日
受講期間：令和8年4月6日（月）～令和9年2月26日（金）

(7) 実施例

時 間	内 容	講 師 等
14:00～14:30	講義「いじめの早期発見のために」 【上越教育大学動画】	上越教育大学いじめ・生徒指導 研究研修センター センター長 高橋 知己
14:30～14:40	研修を振り返って	

1 研修・講座名 いじめ対応講座 2（予防編Ⅰ）

2 実施計画

- (1) 目的 社会通念上のいじめと法的ないじめの区別や、初期対応と未然防止の違いなど、いじめの予防を正しく理解した上で、いじめの未然防止について学ぶことで、対応力の向上を図る。
- (2) 対象者 小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日 1日
受講期間：令和8年4月6日（月）～令和9年2月26日（金）

(7) 実施例

時 間	内 容	講 師 等
14:00～14:30	講義「いじめのとりえ方と予防」【NITS動画】	日本大学 教授 藤平 敦
14:30～14:40	研修を振り返って	

1 研修・講座名 いじめ対応講座 3（予防編Ⅱ）

2 実施計画

- (1) 目的 「いじめに関する生徒指導の重層的支援構造」を踏まえ、いじめに関する取組を整理し、負担感を軽減するとともに、チーム学校で効果的に取り組む方策を学ぶことで、対応力の向上を図る。
- (2) 対象者 小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日 1日
受講期間：令和8年4月6日（月）～令和9年2月26日（金）

(7) 実施例

時 間	内 容	講 師 等
14:00～14:30	講義「いじめのとりえ方と予防Ⅱ（演習編）」 【NITS動画】	日本大学 教授 藤平 敦
14:30～14:40	研修を振り返って	

1 研修・講座名 いじめ対応講座 4（ネットいじめ編）

2 実施計画

- (1) 目的 スマホといじめに焦点をあてた「ネットいじめ」について、現状と未然防止策を学び、実際の中学生の声としての子どもの思いを知ること、対応力の向上を図る。
- (2) 対象者 小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日 1日
受講期間：令和8年4月6日（月）～令和9年2月26日（金）

(7) 実施例

時 間	内 容	講 師 等
14:00～14:30	講義「令和版 ネットいじめの現状と対策」 【NITS動画】	兵庫県立大学 教授 竹内 和雄
14:30～14:40	研修を振り返って	

1 研修・講座名 ゲートキーパー研修 1・2

2 実施計画

- (1) 目的 児童生徒の自殺における原因や危険因子、特徴、背景といった現状を踏まえ、自殺の危険の高い児童生徒の見きわめ方、支援の実際や支え方、これからの自殺予防教育の方向性について理解する。
- (2) 対象者 小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日 2日（分割）
受講期間：令和8年4月6日（月）～令和9年2月26日（金）

(7) 実施例

1 基礎編

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:23	講義「自殺予防（前編）」【NITS動画】	関西外国語大学 教授 新井 肇 関西外国語大学 教授 新井 肇
13:23～13:41	講義「自殺予防（後編）」【NITS動画】	
13:41～13:51	研修を振り返って	

2 個人スキル編

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:36	講義「ゲートキーパー研修《個人スキル編1》」【NITS動画】	いのち支える自殺対策推進センター子ども・若者自殺対策室 松田 芳明 いのち支える自殺対策推進センター子ども・若者自殺対策室 松田 芳明
13:36～14:14	講義「ゲートキーパー研修《個人スキル編2》」【NITS動画】	
14:14～14:24	研修を振り返って	

1 研修・講座名 アントレプレナーシップ（起業家精神）を育むキャリア教育推進講座

2 実施計画

(1) 目的 キャリア教育を担当する教員が、アントレプレナーシップ教育について理解するとともに現状や課題を把握し、各学校における指導に生かす具体的方法を学ぶとともに、各校におけるキャリア教育で育む資質能力を整理し、キャリア教育の計画の見直しを図る。

(2) 対象者 小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭（キャリア教育担当者、教務主任が望ましい）

(3) 定員 40人

(4) 研修属性 希望

(5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修

(6) 日数・期日及び会場 1日

令和8年6月24日（水）

県立教育センター情報棟 101～104 多目的室

(7) 日程（予定）

時 間	内 容	講 師 等	
6 月 24 日 (水)	9:35～10:05	受付	教育庁総務課企画係 立命館小学校 教諭 正頭 英和 小・中・高等学校教諭等 県立教育センター指導主事
	10:05～10:10	諸連絡	
	10:10～10:25	説明「キャリア教育をアップデートする～新潟県のアントレプレナーシップ教育の現状」	
	10:30～12:00	講義・演習「キャリア教育で育むアントレプレナーシップ（起業家精神）」	
	13:00～14:00	実践発表「アントレプレナーシップ教育の実際」	
	14:10～15:45	協議「アントレプレナーシップ教育の実施計画」	
	15:45～15:55	研修を振り返って	
	15:55	諸連絡	

1 研修・講座名 新任特別支援学級担任教員研修

2 実施計画

- (1) 目的 特別支援学級に関する法令に基づき、在籍児童生徒に合わせた教育課程を編成し実施することについて、「特別支援学級ガイドライン」を活用しながら理解を深めるとともに、様々な障害についての知識と障害特性に応じた指導方法について講義や演習を行い、新たに特別支援学級を担当する教員の資質・能力の向上を図る。
- (2) 対象者 初めて特別支援学級を担当する小・中学校教諭
- (3) 定員 270人
- (4) 研修属性 指名
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
 オンライン型（ライブ）…勤務校等で、オンライン会議システムを利用して受講する研修
 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日及び会場 3日（分割）

	1日目	2日目	3日目
	オンライン型（オンデマンド）	オンライン型（ライブ） 【Zoom】	集合型
1班	受講可能期間 4月23日（木） ～5月22日（金）	9月8日（火）	11月19日（木） 上越市市民プラザ
2班		9月9日（水）	11月11日（水） 魚沼市中央公民館
3班		9月10日（木）	11月17日（火） 県立教育センター
4班		9月8日（火）	11月13日（金） あいぼーと佐渡

※各班の市町村割当

- 1班：上越市、妙高市、糸魚川市、柏崎市、刈羽村
- 2班：長岡市、見附市、出雲崎町、小千谷市、十日町市、魚沼市、南魚沼市、湯沢町、津南町
- 3班：三条市、加茂市、燕市、弥彦村、新発田市、聖籠町、五泉市、村上市、粟島浦村、
 関川村、阿賀野市、胎内市、阿賀町、田上町
- 4班：佐渡市

(7) 日程 (予定)

時 間	内 容	講 師 等
1 日 目	<p>【オンライン型 (オンデマンド)】</p> <p>9:30～9:40 オリエンテーション【動画】</p> <p>9:40～10:30 講義・演習「特別支援学級の教育について」【動画】</p> <p>10:40～11:40 講義・演習「障害特性の理解と支援」【動画】</p> <p>11:40～12:00 課題レポートの作成①</p> <p>13:00～13:50 講義・演習「個別の教育支援計画と個別の指導計画」 【NISE 動画】</p> <p>14:00～14:50 講義・演習「自立活動の指導」【動画】</p> <p>15:00～15:50 実践発表 (小・中学校両方視聴)【動画】 「小学校特別支援学級の指導の実際」 「中学校特別支援学級の指導の実際」</p> <p>15:50～16:15 説明「研修の進め方について」、諸連絡【動画】</p> <p>16:15～16:25 研修を振り返って</p> <p>16:25～16:40 課題レポートの作成②</p>	<p>県立教育センター指導主事 県立教育センター指導主事</p> <p>独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 坂本 征之 県立教育センター指導主事</p> <p>長岡市立四郎丸小学校 教諭 金子 沙弥香 五泉市立五泉中学校 教諭 長谷川 たすく 県立教育センター指導主事</p>
2 日 目	<p>【オンライン型 (ライブ)】</p> <p>12:50～13:10 受付【Zoom】</p> <p>13:20～13:25 諸連絡</p> <p>13:35～16:05 発表・協議「自立活動における目標設定と支援 について」</p> <p>16:05～16:15 研修を振り返って</p> <p>16:15 諸連絡</p>	<p>県・市立特別支援学校教諭等 県立教育センター指導主事</p>
3 日 目	<p>※午前と午後のグループに分けて実施 (午前グループ)</p> <p>9:15～9:35 受付</p> <p>9:35～9:40 諸連絡</p> <p>9:45～11:40 発表・協議「自立活動の実際」</p> <p>11:40～11:50 研修を振り返って</p> <p>11:50 諸連絡 (午後グループ)</p> <p>12:50～13:10 受付</p> <p>13:10～13:15 諸連絡</p> <p>13:20～15:45 発表・協議「自立活動の実際」</p> <p>15:45～15:55 研修を振り返って</p> <p>15:55 諸連絡</p>	<p>県・市立特別支援学校教諭等 県立教育センター指導主事</p> <p>県・市立特別支援学校教諭等 県立教育センター指導主事</p>

1 研修・講座名 特別支援教育コーディネーター研修

2 実施計画

- (1) 目的 特別支援教育の推進のため、特別支援教育コーディネーターの役割、校内の組織的取組等に係る講義・発表・研究協議等を通して、特別支援教育コーディネーターとしての資質・能力の向上を図る。
- (2) 対象者 小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭
- (3) 定員 88人
- (4) 研修属性 指名（小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭）
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
オンライン型（ライブ）…勤務校等で、オンライン会議システムを利用して受講する研修

(6) 日数・期日及び会場 4日（分割）

1日目 5月 8日（金）県立教育センター情報棟 講堂、研修棟 大研修室

2日目 6月 9日（火）受講者勤務校【オンライン型（ライブ）】

3日目 7月 23日（木）受講者勤務校【オンライン型（ライブ）】

4日目 11月 2日（月）2班 県立教育センター研修棟 大研修室

11月 5日（木）1班 魚沼市中央公民館 大ホール

※市町村割当の各会場（県立学校は、所在地の市町村と同じ会場への参加とする）

○1班・・・上越市、妙高市、糸魚川市、長岡市、柏崎市、小千谷市、十日町市、見附市、三条市、魚沼市、南魚沼市、出雲崎町、湯沢町、津南町、刈羽村

○2班・・・新潟市、新発田市、村上市、五泉市、阿賀野市、佐渡市、胎内市、加茂市、燕市、聖籠町、阿賀町、田上町、関川村、粟島浦村、弥彦村

(7) 日程（予定）

時 間	内 容	講 師 等	
5 月 8 日 (金)	9:45~10:05	受付	宮城学院女子大学 教授 梅田 真理 義務教育課特別支援教育推進室副参事 宮城学院女子大学 教授 梅田 真理 宮城学院女子大学 教授 梅田 真理
	10:10~10:15	オリエンテーション	
	10:15~12:00	講義・演習「特別支援教育コーディネーター 概論」	
	13:00~14:00	講義「本県の特別支援教育の現状と課題」	
	14:10~15:45	協議「障害のある子どもを支える切れ目のない 支援の在り方」 ※校種混在グループ	
	15:45~15:55 15:55	研修を振り返って 諸連絡	

6 月 9 日 (火)	12:20～12:40	【オンライン型（ライブ）】 受付【Zoom】	上越教育大学教職大学院 准教授 関原 真紀 津南町立津南小学校 教諭 恩田 千明 弥彦村立弥彦中学校 教諭 倉田 彩子 県立中条高等学校 教諭 二瓶 紗和子 県立佐渡特別支援学校 教諭 吉田 裕子
	12:50～13:00	諸連絡	
	13:00～14:30	講義・演習「アセスメントを活用した配慮や支援 の実際」	
	14:40～15:50	実践発表「特別支援教育コーディネーターとし ての役割」 ・小・中学校コース ・高・特別支援学校コース	
	15:50～16:00	研修を振り返って	
	16:00	諸連絡	
7 月 23 日 (木)	12:30～12:50	【オンライン型（ライブ）】 受付【Zoom】	新潟大学 教授 有川 宏幸 障害福祉課自立支援係長
	13:00～13:10	諸連絡	
	13:10～14:40	講義・演習「保護者との協働をするために」	
	14:50～16:00	講義「福祉制度の理解と利用」	
	16:00～16:10	研修を振り返って	
	16:10	諸連絡	
11 月 2 日 (月)	9:45～10:05	受付	はまぐみ小児療育センター主査 県立教育センター指導主事
	10:10～10:15	諸連絡	
	10:15～11:20	講義「自立と社会参加に向けた支援と課題」	
	11:30～15:00	発表・協議「実践研修の発表」 ※同一校種グループ	
	15:10～15:45	協議「障害のある子どもを支える切れ目のない 支援の在り方」 ※校種混在グループ	県立教育センター指導主事
	15:45～15:55	研修を振り返って	
	15:55	諸連絡	

1 研修・講座名 通級指導等担当研修

2 実施計画

- (1) 目的 通級による指導の教育課程の編成、個別の指導計画の作成、指導方法等について講義と協議をとおして理解を深め、通級指導（教室）担当教員としての専門性の向上を図る。
難聴児に関わる知識と障害特性に応じた指導方法等についての講義や演習を行い、難聴特別支援学級を担当する教員としての専門性の向上を図る。
- (2) 対象者 小・中・高・特別支援学校教諭
- (3) 定員 100人（新任者60人、経験者40人）
- (4) 研修属性 指名
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
オンライン型（ライブ）…勤務校等で、オンライン会議システムを利用して受講する研修
オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修

(6) 日数・期日及び会場 3日（分割）

		1日目	2日目	3日目
		新任者	新任者	新任者・経験者
1班	言語障害	受講可能期間 4月17日（金） ～5月15日（金） 受講者勤務校（オンデマンド）	4月24日（金） 県立教育センター	10月9日（金） 県立教育センター
2班	発達障害		4月21日（火） 受講者勤務校（ライブ）	10月16日（金） 県立教育センター
3班	難聴		4月24日（金） 県立教育センター	10月23日（金） 県立教育センター

(7) 日程（予定）

時 間		内 容	講 師 等
1 日目 新任者 【通級担当者のみ】	9:20～9:30	【オンライン型（オンデマンド）】 オリエンテーション【動画】	上越市教育委員会 指導主事 山田 哲也 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 県立教育センター指導主事
	9:30～10:40	講義「通級指導教室の経営」【動画】	
	10:50～11:20	講義「自立活動の指導」【NISE 動画】	
	11:20～11:40	説明「自立活動シートの作成について」【動画】	
	11:40～11:50	研修を振り返って	
	11:50～12:00	研修レポート作成	
2 日目 新任者 【言語障害・難聴】	9:45～10:05	受付	【言語障害】 長岡市立新町小学校 教諭 高松 敏之 【難聴】 県立新潟よつば学園 教諭 本間 道子 県立教育センター指導主事 県立教育センター指導主事
	10:10～12:00	【言語障害】講義・演習「言語障害通級指導の実際①」 【難聴】講義・演習「難聴の理解と指導の実際①」	
	13:00～14:50	【言語障害】講義・演習「言語障害通級指導の実際②」 【難聴】講義・演習「難聴の理解と指導の実際②」	
	15:00～15:40	協議「指導における課題と方向性について」	
	15:40～15:45	説明「実践研修の進め方について」	
	15:45～15:55	研修を振り返って	
	15:55	諸連絡	

<p>2 日目 新任者</p> <p>【発達障害】</p>	<p>8:40～9:00 9:10～9:15 9:20～10:50</p> <p>11:00～11:40 11:40～11:45 11:45～11:55 11:55</p>	<p>【オンライン型（ライブ）】</p> <p>受付【Zoom】 諸連絡 講義・演習「発達障害通級指導の実際」</p> <p>協議「指導における課題と方向性について」 説明「実践研修の進め方について」 研修を振り返って 諸連絡</p>	<p>十日町市立西小学校 教諭 西潟 浩子 上越市立頸城中学校 教諭 勝俣 理恵 県立長岡明德高等学校 教諭 平澤 起也 県立教育センター指導主事 県立教育センター指導主事</p>
<p>新任・経験者</p> <p>3 日目</p>	<p>9:45～10:05 10:10～12:00</p> <p>13:00～15:45</p> <p>15:45～15:55 15:55</p>	<p>受付 講義「通級児への指導」</p> <p>実践発表及び協議</p> <p>研修を振り返って 諸連絡</p>	<p>【言語障害】 新潟大学 准教授 入山 満恵子 【発達障害】 上越教育大学 准教授 関原 真紀 【難聴】 上越教育大学 准教授 小林 優子</p>

1 研修・講座名 みんなの特別支援教育講座 1・2

2 実施計画

- (1) 目的 特別支援教育を取り巻く最新の状況や学習面や行動面に困難を抱える子どもの特性について理解を深め、学校園での適切な指導・支援や関係機関との連携等の在り方について学び、特別支援教育を推進するための資質能力の向上を図る。
- (2) 対象者 校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手
- (3) 定員 【オンライン型（オンデマンド）】制限なし
【集合型】30人
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
集合型…指定された会場に集合して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 2日（分割）
以下のうちから希望するコースを1つあるいは両方を受講する（2日とも受講することが望ましい）。

	コース名	期 日	研修形態
1	「発達障害の理解と特性に応じた指導・支援」	5月7日（木）～ 10月30日（金）	受講者勤務校 【オンライン型（オンデマンド）】
2	「子どもを中心とした‘これから’の特別支援教育」	9月17日（木）	県立教育センター

(7) 日程（予定）

	時 間	内 容	講 師 等
1	15:00～16:30 16:30～16:40	【オンライン型（オンデマンド）】 講義「発達障害の理解と特性に応じた指導・支援」【動画】 研修を振り返って	国立特別支援教育総合研究所 主任研究員 北村 拓也
2	9:40～10:05 10:10～12:00 13:00～16:00 16:00～16:10 16:10～	受付 講義・演習「‘これから’の特別支援教育に求められること」 講義・演習「‘これから’できる授業改善」 研修を振り返って 諸連絡	神戸女子大学 教授 田中 裕一 神戸女子大学 教授 田中 裕一

- 1 研修・講座名 障害のある子どもの学びを広げるICT活用講座 1・2・3・4
- 2 実施計画
- (1) 目的 障害のある子どもの学びを広げるためのICT機器やICT教材の活用方法について理解を深める。
- (2) 対象者 校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態
 オンライン型（ライブ）…勤務校等で、オンライン会議システムを利用して受講する研修
 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日 4日（分割）
 以下の1～4のうちから希望するコースを1つあるいは複数受講する（実践発表編は講義編と合わせて受講することが望ましい）。

	コース名	期日	研修形態
1	「障害のある子どもの学びを広げるICT活用（講義編）」	7月1日（水）～ 10月30日（金）	オンライン型 （オンデマンド）
2	「障害のある子どもの学びを広げるICT活用（実践発表編）」	8月21日（金）	オンライン型 （ライブ）
3	「ICTを活用した読み書き支援（講義編）」	7月1日（水）～ 10月30日（金）	オンライン型 （オンデマンド）
4	「ICTを活用した読み書き支援（実践発表編）」	8月25日（火）	オンライン型 （ライブ）

(7) 日程（予定）

1 「障害のある子どもの学びを広げるICT活用（講義編）」

	時間	内容	講師等
1	15:10～15:15 15:15～16:45 16:45～16:55	【オンライン型（オンデマンド）】 研修の進め方【動画】 講義「障害のある子どもの学びを広げるICT活用」【動画】 研修を振り返って	山口県立大学 講師 山崎 智仁

2 「障害のある子どもの学びを広げるICT活用（実践発表編）」

	時 間	内 容	講 師 等
2	14:25～14:45 14:55～15:00 15:00～16:20	【オンライン型（ライブ）】 ログイン、受付【Zoom】 諸連絡 実践発表・協議「障害のある子どもの学びを 広げるICT活用」	山口県立大学 講師 山崎 智仁 県立はまなす特別支援学校 教諭 岩脇 勉
	16:20～16:25 16:25	研修を振り返って 諸連絡	

3 「ICTを活用した読み書き支援（講義編）」

	時 間	内 容	講 師 等
3	15:10～15:15 15:15～16:45	【オンライン型（オンデマンド）】 研修の進め方【動画】 講義「ICTを活用した読み書き支援【動画】	高崎健康福祉大学 准教授 村田 美和
	16:45～16:55	研修を振り返って	

4 「ICTを活用した読み書き支援（実践発表編）」

	時 間	内 容	講 師 等
4	14:25～14:45 14:55～15:00 15:00～16:20	【オンライン型（ライブ）】 ログイン、受付【Zoom】 諸連絡 実践発表・協議「ICTを活用した読み書き支援」	高崎健康福祉大学 准教授 村田 美和 柏崎市立西小学校 教諭 白川 優香
	16:20～16:25 16:25	研修を振り返って 諸連絡	

- 1 研修・講座名 子どもの教育的ニーズに応じた特別支援教育講座（高等学校） 1・2・3
- 2 実施計画
- (1) 目的 高等学校における子どもの教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進する上で、基本的内容を理解するとともに、発達障害の特性や、校内支援体制についての知識を学び、特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応力の向上を図る。
- (2) 対象者 校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日 3日（分割）
受講期間：令和8年5月18日（月）～令和9年2月26日（金）

(7) 実施例

1 発達障害コース

時 間	内 容	講 師 等
13:05～13:10	研修の進め方【動画】	
13:10～13:25	講義・演習「LD・ADHD・高機能自閉症等教育概論」 (1)定義と判断 【NISE動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 江田 良市
13:25～13:50	(2)学校における気づきと実態把握 【NISE動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 海津 亜希子
13:50～14:10	(3)特性の理解 【NISE動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 玉木 宗久
14:10～14:45	(4)特性に応じた指導 【NISE動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 若林 上総
14:45～15:15	(5)個別の指導計画と作成 【NISE動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 笹森 洋樹
15:15～15:25	研修を振り返って	

2 校内における支援コース

時 間	内 容	講 師 等
13:05～13:10	研修の進め方【動画】	
13:10～14:40	講義・演習「校内支援体制づくりについて」 【動画】	神戸女子大学 教授 田中 裕一
14:45～15:25	講義・演習「高等学校における特別な配慮を要する生徒への進路指導」 【NISE動画】	福岡大学 教授 徳永 豊
15:25～15:35	研修を振り返って	

3 合理的配慮コース

時 間	内 容	講 師 等
13:05～13:10	研修の進め方【動画】	
13:10～14:40	講義・演習「合理的配慮について」 【動画】	香川大学
14:45～15:10	講義・演習「合理的配慮の提供と特別支援教育に	教授 坂井 聡
	関する校内支援体制の充実について」	文部科学省初等中等教育局特別支援課
	【NITS動画】	特別支援教育調査官 加藤 典子
15:10～15:20	研修を振り返って	

1 研修・講座名 子どもの教育的ニーズに応じた特別支援教育講座（小・中学校） 1・2・3

2 実施計画

- (1) 目的 小・中学校における子どもの教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進するうえで、基本的内容を理解するとともに、様々な障害の特性や、校内支援体制についての知識を学び、特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応力の向上を図る。
- (2) 対象者 校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日 3日（分割）
受講期間：令和8年5月18日（月）～令和9年2月26日（金）
- (7) 実施例

1 特別支援学級担任コース

時 間	内 容	講 師 等
13:15～13:20	研修の進め方【動画】	
13:20～14:10	講義・演習「特別支援教育全般－多様な学びの場 (2) 小学校・中学校①②－」 【NISE 学びラボ動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 笹森 洋樹
14:15～14:45	講義・演習「障害のある児童生徒に対する指導と 評価」【NITS 動画】	文部科学省初等中等教育局 視学官 青木 隆一
14:50～15:20	講義・演習「自立活動」【NITS 動画】	文部科学省初等中等教育局 特別支援教育調査官 分藤 賢之
15:20～15:30	研修を振り返って	

2 通常の学級担任コースA

時 間	内 容	講 師 等
13:15～13:20	研修の進め方【動画】	
13:20～13:50	講義・演習「特別支援教育総論」【NITS 動画】	新潟大学 教授 長澤 正樹
13:55～14:25	講義・演習「通常の学級における個々の子供への指 導や支援」【NISE 学びラボ動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 井上 秀和
14:30～14:55	講義・演習「発達障害のある子供の通常の学級にお ける支援」【NISE 学びラボ動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
14:55～15:05	研修を振り返って	

3 通常の学級担任コースB

時 間	内 容	講 師 等
13:15～13:20	研修の進め方【動画】	
13:20～13:50	講義・演習「特別支援教育全般－多様な学びの場 (2) 小学校・中学校①－」 【NISE 学びラボ動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 笹森 洋樹
13:50～14:45	講義・演習「合理的配慮と環境整備」 【NISE 学びラボ動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 藤本 裕人
14:55～15:30	講義・演習「多様な学びの支援－新学習指導要「障 害に応じた指導内容や指導方法の工夫」 を実現するために」【NITS 動画】	十文字学園女子大学 准教授 齋藤 忍
15:30～15:40	研修を振り返って	

1 研修・講座名 子どもの教育的ニーズに応じた特別支援教育講座（特別支援学校） 1・2・3

2 実施計画

- (1) 目的 特別支援学校における子どもの教育的ニーズに応じた教育を推進するうえで、基本的内容を理解するとともに、様々な障害の特性や、校内支援体制、センター的機能等についての知識を学び、特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応力の向上を図る。
- (2) 対象者 校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日 3日（分割）
受講期間：令和8年5月18日（月）～令和9年2月26日（金）

(7) 実施例

1 知的障害・重複障害コース

時 間	内 容	講 師 等
13:15～13:20	研修の進め方【動画】	
13:20～14:10	講義・演習「知的障害教育における教育課程の編成①②③」 【NISE 動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 神山 努
14:15～14:45	講義・演習「知的障害教育における各教科等を合わせた指導①②③」 【NISE 動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 村井 敬太郎
14:50～15:20	講義・演習「重複障害の概念と教育課程」 【NISE 動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
15:25～15:55	講義・演習「重複障害のある子どもの実態把握と指導の基本的観点」 【NISE動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 齊藤 由美子
15:55～16:05	研修を振り返って	

2 視覚障害・聴覚障害コース

時 間	内 容	講 師 等
13:15～13:20	研修の進め方【動画】	
13:20～13:55	講義・演習「視覚障害の特性と教育課程」 【NISE 動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 澤田 真弓
14:00～14:40	講義・演習「視覚障害教育における教科等の指導とキャリア教育・職業教育」 【NISE 動画】	帝京平成大学 田中 良広
14:45～15:25	講義・演習「聴覚障害教育概論」 【NISE 動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 原田 公人
15:30～16:05	講義・演習「聴覚障害児への教育的支援」 【NISE 動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 原田 公人
16:05～16:15	研修を振り返って	

3 肢体不自由・病弱・身体虚弱コース

時 間	内 容	講 師 等
13:15～13:20	研修の進め方【動画】	
13:20～13:40	講義・演習「肢体不自由教育における教育課程」 【NISE 動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 北川 貴章
13:45～14:30	講義・演習「肢体不自由教育の実際①②」 【NISE 動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 北川 貴章・杉浦 徹
14:35～15:00	講義・演習「病弱・身体虚弱教育の特性と教育課程」 【NISE 動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
15:05～15:30	講義・演習「病弱・身体虚弱教育における指導の実際」 【NISE 動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 土屋 忠之
15:35～15:50	講義・演習「病弱・身体虚弱教育における情報機器活用 の実際」 【NISE 動画】	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
15:50～16:00	研修を振り返って	

1 研修・講座名 プログラミング教育講座

2 実施計画

- (1) 目的
- ・ 中学校、高等学校におけるプログラミング教育で育む資質・能力や学習内容について理解し、指導力の向上を図る。
 - ・ 中学校、高等学校におけるプログラミング教育の演習を通して、プログラミング教育を推進する人材を育成する。
- (2) 対象者 中・高・特別支援学校校長、教頭、教諭
- (3) 定員 40人
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 1日
令和8年9月15日(火)
県立教育センター情報棟 101～104多目的室、105多目的室

(7) 日程(予定)

時 間	内 容	講 師 等
9:40～10:05	受付	NPO法人みんなのコード 講師 永野 直 講師 千石 一朗
10:10～12:00	講義・演習「AI×プログラミング教育」	
13:00～15:45	演習(中学校、高等学校のグループに分かれる) 中学校:「Micro:bit」を使用したプログラミング 高等学校:「情報I」におけるプログラミング(大学 入学共通テストの内容含む)	
15:45～15:55	研修を振り返って	
15:55	諸連絡	

1 研修・講座名 Google Workspace for Education 基礎講座

2 実施計画

- (1) 目的 Google Workspace for Education のサービスについて、初級者を対象に、講義・演習をとおして基礎的な知識・技能の習得を図る。
- (2) 対象者 校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舍指導員、実習助手
- (3) 定員 20人
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 1日
令和8年5月8日（金）
県立教育センター情報棟 パソコン室

(7) 日程（予定）

	時 間	内 容	講 師 等
5 月 8 日 (<u>金</u>)	9:35～10:05	受付	新潟情報専門学校講師
	10:05～10:10	諸連絡	
	10:10～12:00	講義・演習 「Google Workspace for Education 基礎」	
	13:00～15:45		
	15:45～15:55	研修を振り返って	
	15:55	諸連絡	

1 研修・講座名 ロイロノート・スクール講座（基礎）

2 実施計画

(1) 目的 ロイロノート・スクールのサービスについて、講義・演習をとおして、基礎的な知識と技能の習得を図る。

(2) 対象者 校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手

(3) 定員 20人

(4) 研修属性 希望

(5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修

(6) 日数・期日及び会場 1日

令和8年5月12日（火）

県立教育センター情報棟 パソコン室

(7) 日程（予定）

時 間		内 容	講 師 等
5 月 12 日 (火)	9:45～10:05	受付	株式会社 LoiLo 守谷 真一
	10:05～10:10	諸連絡	
	10:10～12:00	講義・演習「ロイロノート・スクール基礎」	
	13:00～15:55	講義・演習「ロイロノート・スクール基礎」	
	15:55	諸連絡	株式会社 LoiLo 守谷 真一

1 研修・講座名 ロイロノート・スクール講座（応用）

2 実施計画

(1) 目的 ロイロノートを活用しながら、生徒が主体的に学ぶ授業をデザインする力を養い、ICT を効果的に活用した授業実践力の向上を図る。

(2) 対象者 校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手

(3) 定員 20人

(4) 研修属性 希望

(5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修

(6) 日数・期日及び会場 1日

令和8年10月1日（木）

県立教育センター情報棟 パソコン室

(7) 日程（予定）

時 間		内 容	講 師 等
10 月 1 日 (木)	9:45~10:05	受付	株式会社 LoiLo 守谷 真一
	10:05~10:10	諸連絡	
	10:10~12:00	講義・演習「ロイロノート・スクール応用」	
	13:00~15:55	講義・演習「ロイロノート・スクール応用」	
	15:55	諸連絡	

1 研修・講座名 データサイエンス講座

2 実施計画

- (1) 目的 データの収集、分析、エビデンスに基づいた説明など、課題解決の手法等について理解を深め、探究活動を促進するための指導力向上を図る。
- (2) 対象者 校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手
- (3) 定員 30人
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 1日
令和8年8月5日（水）
県立教育センター情報棟 パソコン室

(7) 日程（予定）

時 間		内 容	講 師 等
8 月 5 日 (水)	9:45～10:05	受付	Exploratory, Inc. 村里 郁哉
	10:05～10:10	諸連絡	
	10:10～12:00	講義・演習「データサイエンス演習」	
	13:00～15:55	講義・演習「データサイエンス演習」	
	15:55	諸連絡	

1 研修・講座名 授業で活用する生成A I 講座

2 実施計画

- (1) 目的 生成A I の基本概念を理解し、校務や授業での活用方法を学ぶ。また、生成A I を利用して授業の質を向上させる方法を探る。
- (2) 対象者 中・高等学校教諭、養護教諭
- (3) 定員 20 人
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 1 日
令和 8 年 7 月 28 日 (火)
県立教育センター情報棟 パソコン室

(7) 日程 (予定)

時 間	内 容	講 師 等	
7 月 28 日 (火)	9:30~10:05	受付	NPO 法人みんなのコード 講師 永野 直
	10:05~10:10	オリエンテーション	
	10:10~11:00	講義「生成A I のしくみ」	
	11:00~12:00	講義「授業における生成A I の活用」	
	13:00~15:45	演習「実践ワークショップ」	
	15:45~15:55	研修を振り返って	
15:55	諸連絡	NPO 法人みんなのコード 講師 永野 直	

1 研修・講座名 ゼロからはじめる校務デジタル講座

2 実施計画

(1) 目的 本研修は、Excel、生成AI、Canva、自動採点システム等のICTツールの活用方法を習得し、教育・学習の質の向上と校務の効率化を図ることを目的とする。

(2) 対象者 校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手

(3) 定員 30人

(4) 研修属性 希望

(5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修

(6) 日数・期日及び会場 2日

令和8年8月6日（木）、7日（金）

県立教育センター情報棟 パソコン室

(7) 日程（予定）

時 間		内 容	講 師 等
8 月 6 日 (木)	9:45~10:05	受付	新潟情報専門学校
	10:05~10:10	諸連絡	
	10:10~12:00	} 講義・演習 「校務デジタル活用の基礎①」	
	13:00~15:45		
	15:45~15:55	研修を振り返って	
15:55	諸連絡		
8 月 7 日 (金)	9:45~10:05	受付	新潟情報専門学校
	10:05~10:10	諸連絡	
	10:10~12:00	} 講義・演習 「校務デジタル活用の基礎②」	
	13:00~15:45		
	15:45~15:55	研修を振り返って	
15:55	諸連絡		

1 研修・講座名 [新潟大学理学部連携] 探究的な学びに向けた授業づくり講座 (高等学校)
数学

2 実施計画

(1) 目的 学習指導要領の趣旨と、本県高等学校数学教育の実態を踏まえ、新潟大学理学部と連携し、高大接続や学力向上につながる授業の在り方について、探究的な学びを通じた教科指導力の向上を図る。

(2) 対象者 中・高等学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭

(3) 定員 制限なし

(4) 研修属性 希望

(5) 研修形態 オンライン型 (オンデマンド) …勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修

(6) 日数・期日 1日

受講期間：令和8年5月1日(金)～令和9年2月26日(金)

(7) 実施例

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:15	講座の説明【動画】	
13:15～13:25	講義「探究的な学びに向けた授業づくりの提案1」 【動画】	県立国際情報高等学校 教諭 高橋 貴央
13:30～13:50	講義「探究的な学びに向けた授業づくりの提案2」 【動画】	県立新井高等学校 教諭 本間 拓朗
13:55～14:25	新潟大学理学部教授からの助言【動画】	新潟大学理学部 教授 小島 秀雄 教授 山田 修司 教授 三浦 毅
14:25～14:35	研修を振り返って	